

**2019年度 一般社団法人天草本渡青年会議所
委員会年間事業計画書（案）**

総務・広報委員会

担当副理事長 松浦 光毅
委員長 小野川 隆洋
副委員長 喜多 千郷

1) 活動方針

総務として、会員間の繋がり、連携を強固とするための手助けを行います。当会議所の各委員会が円滑に事業を行えるようサポートを行います。IT機器やサービスを効率的に活用することにより、各委員会がより対面で想いを伝えあう場に注力出来るようにします。

広報として、ブランド力向上を目指します。各委員会の事業状況を発信することで、会員同士が想いを共有し、互いに尊重出来る雰囲気作りを行います。規律を持って行われる事業や行事への取り組みを積極的に発信します。

2) 委員会運営方法

① 開催日時 20:00～22:00 第3水曜日
その他必要に応じ随時

② 開催場所 J C会館 会議室
その他必要に応じ随所

③ 運営方法 委員会メンバー全員が運営に携われるよう、一人ひとりの役割を明確にし作業の効率化を図ります。参加しやすい環境をつくり、委員会の活動を自分たちが楽しめる運営を行います。また、委員会開催時は議題を予め用意し、時間通りの進行を行います。

幹 事 松本 英樹
会計幹事 長元 あゆみ

3) 事業計画

事業名	例会の企画及び設営と運営並びに議事録の作成・保存				
事業番号	その他1		事業実施月	通年	
事業の内容	会員研修及び会員との交流を深める事業				
定款（法人の事業又は目的）上の根拠			定款第4条 1項 5号, 8号		
事業目的 (背景・目的)	地域の未来を想い、地域を変える団体として方向性を確認し、目的意識を共有するとともに、会員同士が想いを共有し、互いに尊重出来るようメンバー同士の親睦を深めます。 また、メンバーが想いを形に出来るよう資質向上・自己研鑽するためのきっかけを作ります。				
事業概要 (方法・手段)	出席率を上げるため、事前のスケジュール通知を早めに行い、楽しく・有意義な例会となるような例会運営を行います。会員相互の情報交換、自己研鑽の場としてスマイル及び3分間スピーチを実施します。スポーツを通しての会員間交流、社会において実践できる研修・ワークショップなどの例会企画を実施します。効率的な会場設営及び円滑な進行を行います。例会前には必ず配布資料の作成を完了し、例会時に配布及び回覧します。積極的な資料のペーパーレス化・Web会議運用など地域社会を先取りした実行手段を検討し取り入れます。				
予算	内部事業資金	0	外部導入資金	0	合計 0
財源					
その他の説明 (備考)					

事業名	新年賀詞交歓会の企画・実施				
事業番号	その他1	事業実施月	1月		
事業の内容	会員研修及び会員との交流を深める事業				
定款（法人の事業又は目的）上の根拠			定款第4条、第1項第8号		
事業目的 （背景・目的）	<p>当会議所は1963年に承認され、先輩方が歴史と伝統を守って頂いたおかげで存続しています。また、先輩方で構成されるシニアクラブ・関係諸団体・交流JCなど様々な団体による協力の下、事業活動を行っています。2019年度の事業活動においてもこれらの地域団体に協力頂くことは必要不可欠です。よって、地域団体の方々に対して、これまでの感謝の気持ちを示すとともに、2019年度方針の理解を深めて頂き、新年度体制のメンバーと交流を深めてもらい、他団体との連携をより強固なものとしします。</p>				
事業概要 （方法・手段）	<p>シニアクラブ・関係諸団体・交流JCの多くの皆様にご出席していただくために、早めの案内発送を行います。メンバー説明会を行い、内容や進行について情報共有することで各メンバーが自分の役割を意識作りを行ったうえでゲストに対してのおもてなしを行います。2019年度の方針を地域団体に説明します。</p>				
予算	内部事業資金	123,000	外部導入資金	0	合計 123,000
財源					
議案上程 スケジュール	事業計画	2018年	10月	協議	
		2018年	11月	審議	
	事業報告	2019年	3月	審議	
その他の説明 （備考）					
事業名	機関誌あしなみの発行				
事業番号	その他1	事業実施月	3・11月		
事業の内容	会員研修及び会員との交流を深める事業				
定款（法人の事業又は目的）上の根拠			定款第4条 1項 第7号 第8号		
事業目的 （背景・目的）	<p>対内にこれまでの伝統を引き継いでいることを伝えます。また、対外に対して、規律を守り、想いを互いに共有し連携しながら様々な事業を実施していることを伝えます。事業成果を掲載することで、ブランド力の向上を図ります。また、会員拡大用のツールとして活用します。</p>				
事業概要 （方法・手段）	<p>年2回機関誌あしなみを発行します。1回目は新年度の運営体制、新入会員の事業所の紹介を行います。2回目は年間のまとめとして各委員会の事業報告を掲載します。当会議所のメンバー、シニアメンバー、他団体、入会検討者など、様々な閲覧者が目を通して解りやすく・興味を持つような構成・文章を作成します。</p>				
予算	内部事業資金	0	外部導入資金	0	合計 0
財源					
その他の説明 （備考）					

事業名	L O M内広報誌の発行				
事業番号	その他1		事業実施月	通年	
事業の内容	会員研修及び会員との交流を深める事業				
定款（法人の事業又は目的）上の根拠			定款第4条 第1項 第8号		
事業目的 （背景・目的）	異なる委員会・チームの行動や実施内容を知り、会員間の繋がり、連携を強固なものとしします。また、対外に対する青年会議所の認知度の向上、活動の周知を行い、ブランド力向上を図るとともに、事業成果を掲載し、会員拡大用のツールとして活用します。				
事業概要 （方法・手段）	2カ月に1度例会時を目安としてL O M内広報誌を電子配布します。当会議所の事業・活動・運動の記事を取り上げ配布します。積極的に写真を取り入れるなど、当会議所メンバー以外も楽しんで読めるような内容としします。対外の方が閲覧出来るよう、ホームページへの掲載を行います。また、メンバー同士の士気が高まるような記事を掲載し、更なる活動促進が図れるような企画を実施します。				
予算	内部事業資金	0	外部導入資金	0	合計 0
財源					
その他の説明 （備考）					

事業名	アカデミー研修及び会員研修の実施				
事業番号	その他1		事業実施月	6 月	
事業の内容	会員研修及び会員との交流を深める事業 等				
定款（法人の事業又は目的）上の根拠			第4条 第1項 第5号, 第8号		
事業目的 （背景・目的）	当会議所メンバーとして活躍出来るような知識やスキルの向上を図ることで、家族・職場・地域において認め求められ、地域を牽引するリーダーを育成します。また、地域の課題や問題を的確に捉え、知識や見識を持って解決に向けて共に行動できる会員を育成します。				
事業概要 （方法・手段）	問題解決手法、地域の課題や問題について考える研修・ワークショップを行います。加入候補者など、対外からも参加可能な研修を実施します。				
予算	内部事業資金	140,000	外部導入資金	0	合計 140,000
財源					
議案上程 スケジュール	事業計画	2019年	2月	協議	
		2019年	3月	審議	
	事業報告	2019年	8月	審議	
その他の説明 （備考）					

前回までの流れ（意見と対応）

1) 三役会、理事会での意見と対応

●第3回三役予定者会議	●開催日 2018年10月18日（木曜日）	討議 協議
意見1：	事業ごとにセルの行を一個挿入してください。	
対応1：	修正しました。	
意見2：	「本会議所」と「当会議所」という言葉がそれぞれ使われているので統一すること。	
対応2：	修正しました。	
意見3：	事業目的のところで、いくつかの目的が「～ます。」で締められている。箇条書きのような書き方ではなく、一つのまとまりのある文章とすること。	
対応3：	修正しました。	
●第2回理事予定者会議	●開催日 2018年10月29日（月曜日）	討議 協議
意見1：	なし	
対応1：	なし	
●第3回三役予定者会議	●開催日 2018年11月7日（水曜日）	協議
意見1：	なし	
対応1：	なし	
●第3回理事予定者会議	●開催日 2018年11月20日（火曜日）	協議
意見1：	なし	
対応1：	なし	
●第4回三役予定者会議	●開催日 2018年12月9日（日曜日）	審議
意見1：	なし	
対応1：	なし	
●第4回理事予定者会議	●開催日 2018年12月20日（木曜日）	審議
意見1：		
対応1：		